

最近発生した主な爆発火災災害

1 福岡県内の製鉄所における溶鋼流出災害

平成15年7月11日、福岡県内の製鉄所において、溶鋼を入れた鍋をクレーンで秤量機に載せる際に当該鍋から溶鋼が流出し、1名が死亡、2名が負傷した。

2 三重県内のごみ固形燃料貯蔵施設における爆発災害

平成15年8月14日、三重県内のごみ固形燃料発電所においてごみ固形燃料の貯蔵サイロ内が爆発し4名が負傷した。8月19日、同サイロの火災を消火作業中に、再度サイロが爆発し、2名が死亡、1名が負傷した。

3 愛知県内のガソリン貯蔵タンクにおける火災災害

平成15年8月29日、愛知県内の油槽所内において、ガソリン貯蔵タンクの改修工事中、タンクから外に流れ出た気化ガソリンに引火し、火災となり、6名が死亡、1名が負傷した。

4 愛知県内の製鉄所のコークスガスタンクにおける爆発災害

平成15年9月3日、愛知県内の製鉄所においてコークス炉で発生したガスを貯蔵するタンクが爆発し、15名が負傷した。

5 栃木県内のタイヤ工場における火災

平成15年9月8日、栃木県内のタイヤ製造工程において、ゴムと薬品を混ぜる工程の建物で溶接作業が行われ引火による火災が発生した。

6 北海道内の製油所における火災

平成15年9月26日、地震発生後、原油貯蔵タンクにおいて出火し、火災となった。また、9月28日、同じ製油所内のナフサ貯蔵タンクにおいて出火し、火災となった。

7 神奈川県内のショッピングセンターにおける爆発災害

平成15年11月5日、生ごみ処理施設で異常があったため、当直の警備員の通報を受けた消防署員が当該施設のシャッターを開けたところ爆発し、消防署員を含む11名が負傷した。

8 三重県内の化学工場における爆発事故

平成16年1月10日、過酸化水素生成プラントにおける油分回収設備の一部で爆発した。

9 茨城県内の化学工場における爆発災害

平成16年1月13日、四フッ化エチレン製造工場で爆発し、3名が負傷した。

10 岐阜県内の清掃工場における爆発災害

平成16年5月19日、清掃工場の廃熱ボイラーの点検作業中に管内で爆発が発生し、1名が死亡、2名が負傷した。

11 茨城県内の建材製造工場における爆発災害

平成16年5月27日、ベニヤ板圧縮プラント内の集塵機付近で火災が発生し、近くのサイロ、ダクトに類焼して爆発し、飛散した破片等で12名が負傷した。

12 静岡県内の紙加工品製造工場における爆発災害

平成16年5月27日、綿状パルプ製造ラインの2次粉碎箇所では金属片に火花が発生し、綿状パルプ集積タンクまで搬送されて爆発が発生し、4名が負傷した。

13 秋田県内の化学製品製造工場における爆発災害

平成16年6月8日、電解フッ素化工場においてフッ化水素吸収塔が爆発し、1名が死亡、3名が負傷した。

14 福井県内の原子力発電所における蒸気漏れ災害

平成16年8月9日、定期点検工事の準備作業を行っていたところ、天井付近の高温水配管が破裂し、高8温の蒸気により5名が死亡、6名が負傷した。

15 福岡県内のタイヤ工場における火災災害

平成16年8月20日、生ゴムを精錬するミキサーの生ゴム投入口から発火し、周辺のカーボン集塵機に燃え移って火災となり、13名が負傷した。

16 静岡県内の化学薬品工場における火災災害

平成16年12月15日、水素化ナトリウムと流動パラフィンの混合物をミキサーで混ぜ合わせる作業で原料仕込みのため当該混合物を投入していたところ発火し、4名が負傷した。

17 富山県内の圧延工場における爆発災害

平成17年1月8日、非鉄金属（Mo及びTn）加工用の圧延機の試運転をしていたところ、タービン付近が爆発し、4名が負傷した。

18 宮崎県内の化学製品製造工場における爆発災害

平成17年1月14日、硝化綿製造プラントの解体工事中、ステンレスパイプを電動ノコで切断する作業を行っていたところ、爆発が発生し、6名が負傷した。

19 兵庫県内のガスプラント工場における爆発災害

平成17年4月4日、都市ガス貯蔵タンクの撤去作業中、タンク上で架台のガス溶断等の作業を行っていたところ爆発が発生し、1名が死亡、2名が負傷した。

20 新潟県内の医薬品製造工場における爆発災害

平成17年4月4日、金属ナトリウム抽出プラントのコレクターの交換作業中、ナトリウムの抜き出しパイプに挿入しようとしたところ爆発し、4名が負傷した。

21 山形県内の医薬品製造工場における爆発災害

平成17年4月5日、トルエン、水酸化カリウムが入った反応釜に2-メトキシフェノチアジンを投入したところ爆発し、3名が負傷した。

22 大分県内の化学工場における爆発災害

平成17年6月10日、水を含んだニトロセルロースに圧力(130 kg/m²)をかけ、駆水作業を行っていたところ、爆発が発生し、3名が負傷した。

23 新潟県内の化学工場における爆発災害

平成17年8月11日、化学工場の農薬原料を製造する工程において、乾燥室から出火、爆発し、3名が負傷した。

24 愛媛県内の石油精製工場における火災災害

平成18年1月17日、屋外原油貯蔵タンク内部のクリーニング作業中に火災が発生し、5名が死亡、2名が負傷した。

25 愛知県内の樹脂製造工場における火災災害

平成18年2月2日、ボイラーにジフェニルエーテルを送る屋外ポンプが爆発してジフェニルエーテルが漏れ、それに引火して火災が発生し、2名が負傷した。

26 千葉県内の石油精製工場における爆発災害

平成18年4月27日、水素製造装置内の凝縮水分離槽の胴の一部が減肉して破裂し、開口部より漏洩した大量の水素に引火して爆発が発生した。

27 神奈川県内の石油精製工場における爆発災害

平成18年5月21日、アスファルトの入ったドームルーフタンクが爆発し、上部ルーフ部分を中心に破損し、火災が発生した。